

第 43 回 FMMC 研究会のご案内(オンライン開催)

一般財団法人マルチメディア振興センター FMMC 研究会事務局でございます。

第43回は講師に、同志社大学 モビリティ研究センター センター長・教授 佐藤 健哉 様をお迎えして、下記の日程で開催することといたします。皆様のご参加お待ちしております。

記

1. 講師 同志社大学 モビリティ研究センター センター長・教授 佐藤 健哉 様

2. 講師の略歴

1986 年大阪大学 電子工学専攻 修士課程修了。住友電気工業, スタンフォード大学 客員研究員を経て、2000 年奈良先端大 情報科学研究科 後期課程修了。その後、米国の研究機関を経て、2004 年から同志社大学、現在に至る。同志社大学 モビリティ研究センター長、名古屋大学 組込みシステム研究センター特任教授兼任。ISO/ITS 技術委員会日本代表幹事、総務省コネクテッドカー調査検討会主査などを歴任。

3. テーマ「協調型自動運転における情報通信プラットフォームの役割」

車両にカメラやレーダなどのセンサを搭載し、走行経路の障害物や、車両周辺の歩行者や自転車、他の車両などを監視することで、安全性や利便性を向上させる(自律型)自動運転技術の普及が始まっています。しかし、車載センサのみでは、死角や検知範囲外にある対象物の情報の取得に限界があります。さらなる安全性向上・円滑走行を目指し、路側機や他車両の情報を無線通信経由で共有する協調型自動運転が検討されています。ここでは、協調型自動運転における V2X 通信の展望を示し、その役割と課題について述べるとともに、我々が取り組んでいます協調型自動運转向け情報通信プラットフォーム(DM2.0)の開発や実証実験の状況について説明します。

4. 日時 2025 年 11 月 4 日(火) 15 時から 16 時 30 分頃まで
(60 分の講演と 30 分程度の質疑応答を予定しています。)

5. 開催方式 Zoom によるオンライン開催 ※参加費無料

6. 参加申込み方法

以下のリンク先から 10 月 31 日(金)12 時までにお申し込みください。

※複数名ご参加の場合、必ず全員分の申込みをお願いします。

※当日までに視聴用 URL が受信されていない場合は事務局へご連絡ください。

参加申込 <https://www.fmmc.or.jp/activities/kenkyukai/fmmckenkyu/tabid385.html>

ご記入いただきました個人情報については、当財団の「個人情報保護に関する基本方針」
<https://www.fmmc.or.jp/policy/> を遵守し、適正な取り扱いをいたします。
ご覧頂き、同意いただいた上でお申込みください。

【お問い合わせ先】 事務局: 宇高・雨宮 電話: 03-6704-5551 メール: seminar@fmmc.or.jp